

檀原市保育所設置条例の一部改正

【反対】日本共産党

こども園は、待機児童解消などを目的に設置されているが、現在も20人の待機児童がいるという状態が続いている。また、公的教育、幼児教育の解体につながる指定管理者制度の導入が図られている。分園ではなく、公立保育所の増設を提案して反対する。

檀原市こども園条例の一部改正

【反対】日本共産党

こども園の追加ではなく、新たな公立保育所の増設を提案して反対する。

檀原市子ども・子育て会議条例の制定

【反対】日本共産党

消費税の増税と一体となっており、その本質が自治体や公的保育の実施義務を負っている現在の保育制度の解体を狙った内容となっている。また、会議の役割や位置づけが明確になっていないことや、支援事業計画を平成26年の半ばまでに策定しなければなら

ず、議論を進めるための実態調査もできず、審議を尽くす機会も初めから十分に保障できないことは明らかかな点などを指摘して反対する。

【反対】日本共産党

工事請負契約の変更（仮称）第4こども園大規模改修工事

【反対】日本共産党

幼稚園と保育所は歴史、制度が違う、一方は教育制度、一方は児童福祉法に基づいたものとなっており、これを一体化するには無理がある。3歳児保育を推進し、公立の保育所を増設して待機児童をなくすことを提案して、反対する。

工事請負契約の変更（仮称）第5こども園大規模改修・増築工事

【反対】日本共産党

幼稚園と保育所は制度の違いがあり、一体化には無理がある。事業費総額18億円をかけて一体化されようとしているが、それだけあれば公立の保育所2園が建つ。以上の点を指摘して反対する。

平成25年度檀原市一般会計

補正予算（第1号）

【反対】日本共産党

今回の増額補正予算には、共通番号法システム、マイナンバー制度導入のため、システム調査業務委託料を計上している。複雑な仕組みで莫大なコストがかかる。具体的メリットも費用対効果も示されないまま国会で可決されているため反対する。

平成24年度檀原市一般会計歳入歳出決算認定

【反対】日本共産党

公的保育の解体につながる幼保一体化事業の推進、財政が硬直化している中で不要不急の消防団拠点施設整備事業の実施などは賛成できない。子ども医療費無料化のさらなる充実や、住宅リフォーム助成制度の実施など、暮らし福祉にお金を回すことを提案して反対する。

賛成 政志会

厳しい財政状況ではあるが、本市の特性を生かした魅力あるまちづくりに向けて、引き続き努力されることを願って賛成する。

平成24年度檀原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

【反対】日本共産党

高齢者の年金の引き下げ、不況による中小業者の営業不振は、支払能力を超えた国保税の支払いをさらに困難なものにしている。市として支払える国保税にするために、減免制度の拡充、国保税の引き上げにつながる広域化に反対することを提案して反対する。

平成24年度檀原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

【反対】日本共産党

老人保健制度では支払う必要のなかった方からも保険料を徴収する。正規の保険証ではなく短期保険証を発行する。2年ごとの見直しで保険料は引き上げられていくといった状態である。高齢医療の国庫負担を増やし、後期高齢者医療制度の廃止を国に求めていくことを提案して反対する。

平成24年度檀原市介護保険

特別会計歳入歳出決算認定

【反対】日本共産党

本市は、要支援1、2の比率が高い問題がある。必要に人に必要なサービスが受けられるようにすること、保険料のさらなる引き下げ、利用料の減免、減額制度の充実などを提案して反対する。

平成24年度檀原市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定

【反対】日本共産党

使用料に5%の消費税がかかっているため反対する。

平成24年度檀原市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定

【反対】日本共産党

平成13年当時、1億2,500万円あった黒字が、今では4,700万円と3分の1まで落ち込んでいる。大きな起債を起こしての箱モノ駐車場の建設はすべきではないということを指摘して、反対する。

平成24年度檀原市上水道事業会計決算認定

【反対】日本共産党